

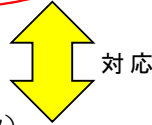
集計表の見方 (表1-1~表1-4共通)

例:表1-1
(全国・全業種)

物質番号	物質名称	報告事業所数(件)			排出件数(件)				移動件数(件)			排出量(kg/年;ダイオキシン類はmg-TEQ/年)				移動量(kg/年;ダイオキシン類はmg-TEQ/年)			都道府県コード(01~47,99)	業種コード(4桁)	都道府県名	業種名			
		排出	移動	全体	大気	公水	土壌	埋立	合計	廃棄物	下水道	合計	大気	公共用水域	土壌	埋立	合計	廃棄物移動					下水道への移動	合計	
1	亜鉛の水溶性化合物	1	5	6	1	0	0	0	1	5	0	5	1	0	0	0	1	258	0	258	259	99	9999	全国	全業種
2	アクリルアミド	「公共用水域」のこと			0	0	0	1	4	0	4	730	0	0	0	0	730	690834	0	690834	691564	99	9999	全国	全業種
※数値はイメージです※																									
455	ホルホルン	1	1	2	0	0	1	0	1	0	1	0	0	1	0	1	0	10	10	11	99	9999	全国	全業種	
456	りん化アルミニウム	3	1	4	1	2	0	0	3	0	1	1	1	2101	0	0	2103	0	25	25	2128	99	9999	全国	全業種
457	りん酸ジメチル=2,2-ジクロロ	届出が一切なかった物質については、行を削除している。			2	13	0	2	17	35	4	39	30	19390	0	33400	52820	604834	9390	614224	667044	99	9999	全国	全業種
458	りん酸トリス(2-エチルヘキシル)	小点数第1位を四捨五入し、整数表示			0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	78	78	78	99	9999	全国	全業種
459	りん酸トリス(2-クロロエチル)	5	4	5	2	2	1	0	5	3	1	4	400	300	0	0	700	110	0	110	810	99	9999	全国	全業種
460	りん酸トリトリル	0	1	3	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	1700	0	1700	1700	99	9999	全国	全業種
461	りん酸トリフェニル	0	6	6	0	0	0	0	0	6	0	6	0	0	0	0	0	22465	0	22465	22465	99	9999	全国	全業種
4	ノルマル-ブチル	0	1	2	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	12000	0	12000	12000	99	9999	全国	全業種
9999	合計	28	63	98	7	17	2	2	28	56	7	63	1162	21791	1	33400	56355	1332279	9426	1341705	1398059	99	9999	全国	全業種

合計の物質番号:9999

いずれも全対象物質の届出値の単純合計に過ぎない。



全国は99

全業種は9999

集計表 (csv形式の集計表のファイルを表計算ソフトで開いたときのイメージ)

対象物質番号	対象物質名称	報告事業所数(排出)	報告事業所数(移動)	報告事業所数(全体)	排出件数(大気)	排出件数(公水)	排出件数(土壌)	排出件数(埋立)	排出件数(合計)	移動件数(廃棄物)	移動件数(下水道)	移動件数(合計)	排出量(kg/年;ダイオキシン類はmg-TEQ/年)大気	排出量(kg/年;ダイオキシン類はmg-TEQ/年)公共用水域	排出量(kg/年;ダイオキシン類はmg-TEQ/年)土壌	排出量(kg/年;ダイオキシン類はmg-TEQ/年)埋立	排出量(kg/年;ダイオキシン類はmg-TEQ/年)合計	移動量(kg/年;ダイオキシン類はmg-TEQ/年)廃棄物移動	移動量(kg/年;ダイオキシン類はmg-TEQ/年)下水道への移動	移動量(kg/年;ダイオキシン類はmg-TEQ/年)合計	排出・移動量合計	都道府県コード	業種コード	都道府県名	業種名	
1	亜鉛の水溶性化合物																						99	9999	全国	全業種

※注: 排出量・移動量の合計は、各事業所から届け出られた当該データ(ダイオキシン類を除き小数点第1位まで)の合計について小数点第1位で四捨五入し、整数表示したもの。本集計表の排出量等の各欄を縦・横方向に合計した数値とは異なる場合がある。

集計表の見方 (表2-1~表2-2共通)

例: 表2-2
(都道府県別・46業種別)

対象物質 物質番号	物質名称	報告事業所数(件)															平均排出量・移動量															都道府県 コード	業種 コード	都道府 県名	業種名
		排出					移動					全体					平均排出量(kg/年/事業所; ダイオキシン類はmg-TEQ/年/事業所)					平均移動量(kg/年/事業所; ダイオキシン類はmg-TEQ/年/事業所)					平均排出・移動量 (kg/年/事業所;ダイオキシン類 はmg-TEQ/年/事業所)								
		0人 ~ 20人	21人 ~ 100人	101人 ~ 200人	201人 ~ 500人	501人 ~	0人 ~ 20人	21人 ~ 100人	101人 ~ 200人	201人 ~ 500人	501人 ~	0人 ~ 20人	21人 ~ 100人	101人 ~ 200人	201人 ~ 500人	501人 ~	0人 ~ 20人	21人 ~ 100人	101人 ~ 200人	201人 ~ 500人	501人 ~	0人 ~ 20人	21人 ~ 100人	101人 ~ 200人	201人 ~ 500人	501人 ~	0人 ~ 20人	21人 ~ 100人	101人 ~ 200人	201人 ~ 500人	501人 ~				
80	キシレン	0	5	1	1	0	0	4	0	1	0	0	5	1	1	0	0	8694	1000	3800	0	0	3899	0	200	0	0	12593	1000	4000	0	01	0500	北海道	金属鉱業
88	六価クロム化合物	0	1	1	0	1	0	1	1	0	3	0		2	0	2	0	241	700	0	2	0	130	140	0	2100	0	371	840	0	2102	01	0500	北海道	金属鉱業
300	トルエン	0	11	5	0	3	0	8	3	0	2	0	11	6	0	3	0	5598	3177	0	3123	0	18319	38500	0	22700	0	23917	41677	0	25823	01	0500	北海道	金属鉱業
※注	メチル	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	4600	0	0	0	0	1000	0	0	0	0	6200	0	0	0	01	0500	北海道	金属鉱業
9999	合計	0	26	13	2	5	0	21	6	1	6	0	31	17	2	7	0	19133	4877	3800	3125	0	23948	38640	200	24800	0	43081	43517	4000	23825	01	0500	北海道	金属鉱業
80	キシレン	0	5	1	1	0	0	4	3	1	0	0	5	1	1	0	0	11421	1000	3800	0	0	3899	0	200	0	0	15320	1000	4000	0	02	0700	青森県	原油及び天然ガス
88	六価クロム化合物	0	1	1	0	1	0	1	1	0	3	0	1	2	0	2	0	1	700	0	2	0	130	140	0	2101	0	131	840	0	2103	02	0700	青森県	原油及び天然ガス

届出が一切なかった物質については、行を削除している。

※数値はイメージです※

都道府県別の集計表の場合、北海道から順に縦に表が続いていく。

合計の物質番号: 9999

いずれも単純な縦方向の合計に過ぎない。



いずれも全対象物質の平均排出量・移動量の単純合計に過ぎない。

集計表 (c s v形式の集計表のファイルを表計算ソフトで開いたときのイメージ)

対象物質 物質番号	対象物質 物質名称	報告 事業 所数 (件) 排出 0人 ~ 20人	報告 事業 所数 (件) 排出 21人 ~ 100人	報告 事業 所数 (件) 排出 101人 ~ 200人	報告 事業 所数 (件) 排出 201人 ~ 500人	報告 事業 所数 (件) 排出 501人 ~	報告 事業 所数 (件) 移動 0人 ~ 20人	報告 事業 所数 (件) 移動 21人 ~ 100人	報告 事業 所数 (件) 移動 101人 ~ 200人	報告 事業 所数 (件) 移動 201人 ~ 500人	報告 事業 所数 (件) 移動 501人 ~	報告 事業 所数 (件) 全体 0人 ~ 20人	報告 事業 所数 (件) 全体 21人 ~ 100人	報告 事業 所数 (件) 全体 101人 ~ 200人	報告 事業 所数 (件) 全体 201人 ~ 500人	報告 事業 所数 (件) 全体 501人 ~	平均 排出 量 (kg/ 年; ダイ オキ シン 類は mg- TEQ/ 年) 0人 ~ 20人	平均 排出 量 (kg/ 年; ダイ オキ シン 類は mg- TEQ/ 年) 21人 ~ 100人	平均 排出 量 (kg/ 年; ダイ オキ シン 類は mg- TEQ/ 年) 101人 ~ 200人	平均 排出 量 (kg/ 年; ダイ オキ シン 類は mg- TEQ/ 年) 201人 ~ 500人	平均 排出 量 (kg/ 年; ダイ オキ シン 類は mg- TEQ/ 年) 501人 ~	平均 移動 量 (kg/ 年; ダイ オキ シン 類は mg- TEQ/ 年) 0人 ~ 20人	平均 移動 量 (kg/ 年; ダイ オキ シン 類は mg- TEQ/ 年) 21人 ~ 100人	平均 移動 量 (kg/ 年; ダイ オキ シン 類は mg- TEQ/ 年) 101人 ~ 200人	平均 移動 量 (kg/ 年; ダイ オキ シン 類は mg- TEQ/ 年) 201人 ~ 500人	平均 移動 量 (kg/ 年; ダイ オキ シン 類は mg- TEQ/ 年) 501人 ~	平均 排出 ・ 移動 量 合計 (kg/ 年; ダイ オキ シン 類は mg- TEQ/ 年) 0人 ~ 20人	平均 排出 ・ 移動 量 合計 (kg/ 年; ダイ オキ シン 類は mg- TEQ/ 年) 21人 ~ 100人	平均 排出 ・ 移動 量 合計 (kg/ 年; ダイ オキ シン 類は mg- TEQ/ 年) 101人 ~ 200人	平均 排出 ・ 移動 量 合計 (kg/ 年; ダイ オキ シン 類は mg- TEQ/ 年) 201人 ~ 500人	平均 排出 ・ 移動 量 合計 (kg/ 年; ダイ オキ シン 類は mg- TEQ/ 年) 501人 ~	都道 府県 コード	業種 コード	都道 府県 名	業種名
1	亜鉛の水溶性化合物																															1	500	北海道	金属鉱業

先頭の0は省略

※注: 平均排出量・移動量の合計は、対象物質ごとの平均排出量等を(端数処理せずにそのまま)合計した数値について小数点第1位で四捨五入し、整数表示したもの。本集計表の平均排出量等の各欄を縦方向に合計した数値とは異なる場合がある。

集計表の見方（表3-1～表3-2共通）

例：表3-2
（都道府県別）

物質番号	対象物質 物質名称	排出量(kg/年;ダイオキシン類はmg-TEQ/年)					構成比		都道府県コード	都道府県名		
		届出外排出量(推計値)					届出排出量 (集計値)	合計			届出排出量 (%)	届出外排出量 (%)
		対象業種を 営む事業者	非対象業種を 営む事業者	家庭	移動体	小計						
1	亜鉛の水溶性化合物					※注1	※注1	※注2	01	北海道		
3	アクリル酸エチル								01	北海道		
4	アクリル酸及びその水溶性塩								01	北海道		
8	アクリル酸メチル							構成比は、小数点第1位を四捨五入し、整数表示	01	北海道		
9	アクリロニトリル								01	北海道		
10	アクロレイン								01	北海道		
12	アセトアルデヒド								01	北海道		
13	アセトニトリル	a	b	c	d	e=a+b+c+d	f	g=e+f	f/g	e/g		
18	アニリン								01	北海道		
.	.											
.	.											
.	.											
438	メチルナフタレン								01	北海道		
45	及びその化合物								01	北海道		
46	ーノルマルーブチル								01	北海道		
9999	合計	A	B	C	D	E=A+B+C+D	F	G=E+F	F/G	E/G		
1	亜鉛の水溶性化合物								02	青森県		
2	アクリルアミド								02	青森県		

届出がなく、かつ届出外排出量の推計から推計値が得られなかった物質については、行を削除している。

※注3

計算式

都道府県別の集計表の場合、北海道から順に縦に表が続いていく。

※注1

合計の物質番号：9999



いずれも全対象物質の推計値の単純合計に過ぎない。

集計表（c s v形式の集計表のファイルを表計算ソフトで開いたときのイメージ）

対象物質 物質 番号	対象物質物質名称	排出量(kg/年;ダイオキシン類はmg-TEQ/年)届出外排出量(推計値)対象業種を営む事業者	排出量(kg/年;ダイオキシン類はmg-TEQ/年)届出外排出量(推計値)非対象業種を営む事業者	排出量(kg/年;ダイオキシン類はmg-TEQ/年)届出外排出量(推計値)家庭	排出量(kg/年;ダイオキシン類はmg-TEQ/年)届出外排出量(推計値)移動体	排出量(kg/年;ダイオキシン類はmg-TEQ/年)届出外排出量(推計値)小計	排出量(kg/年;ダイオキシン類はmg-TEQ/年)届出排出量(集計値)	排出量(kg/年;ダイオキシン類はmg-TEQ/年)合計	構成比届出排出量(%)	構成比届出外排出量(%)	都道府県コード	都道府県名
1	亜鉛の水溶性化合物										01	北海道

- ※注1： 排出量の合計は、推計により得られた端数処理をしていないデータの合計について小数点第1位で四捨五入し、整数表示したもの。本集計表の排出量の各欄を縦・横方向に合計した数値とは異なる場合がある。
- ※注2： 構成比の欄は、端数処理をしていないデータにより割り算を行い、その算出結果を小数点第1位で四捨五入し、整数表示したもの。本集計表の排出量等の各欄から算出した結果とは異なる場合がある。
- ※注3： 届出外排出量(推計値)の欄又は届出排出量(集計値)の欄が空欄(csvファイルでは“ ”で示される)のものは、当該物質について、推計の対象としていないことを示す。

集計表の見方（表4-1～表4-2共通）

例：表4-2
（都道府県別）

物質番号	対象物質 物質名称	移動体からの排出量(kg/年;ダイオキシン類はmg-TEQ/年)							都道府県コード	都道府県名
		自動車	二輪車	特殊自動車	船舶	鉄道車両	航空機	合計		
1	亜鉛の水溶性化合物								01	北海道
3	アクリル酸エチル								01	北海道
4	アクリル酸及びその水								01	北海道
8	アクリル酸メチル								01	北海道
9	アクリロニトリル								01	北海道
10	アクロレイン								01	北海道
12	アセトアルデヒド	a	b	c	d	e	f	a+b+c+d+e+f	01	北海道
13	アセトニトリル								01	北海道
18	アニリン								01	北海道
.	.									
.	.									
.	.									
438	メチルナフタレン								01	北海道
45	及びその化合物								01	北海道
46	ノルマルブチル								01	北海道
9999	合計	A	B	C	D	E	F	A+B+C+D+E+F	01	北海道
1	亜鉛の水溶性化合物								02	青森県
2	アクリルアミド								02	青森県

推計の対象としていない物質については、行を削除している。 ※注2

計算式

小数点第1位を四捨五入し、整数表示

都道府県別の集計表の場合、北海道から順に縦に表が続いていく。

※注1

合計の物質番号：9999



いずれも全対象物質の推計値の単純合計に過ぎない。

集計表（csv形式の集計表のファイルを表計算ソフトで開いたときのイメージ）

対象物質 物質番号	対象物質物質名称	移動体からの排出量 (kg/年;ダイオキシン類はmg-TEQ/年) 自動車	移動体からの排出量 (kg/年;ダイオキシン類はmg-TEQ/年) 二輪車	移動体からの排出量 (kg/年;ダイオキシン類はmg-TEQ/年) 特殊自動車	移動体からの排出量 (kg/年;ダイオキシン類はmg-TEQ/年) 船舶	移動体からの排出量 (kg/年;ダイオキシン類はmg-TEQ/年) 鉄道車両	移動体からの排出量 (kg/年;ダイオキシン類はmg-TEQ/年) 航空機	移動体からの排出量 (kg/年;ダイオキシン類はmg-TEQ/年) 合計	都道府県コード	都道府県名
1	亜鉛の水溶性化合物								01	北海道

※注1： 排出量の合計は、推計により得られた端数処理をしていないデータの合計について小数点第1位で四捨五入し、整数表示したもの。本集計表の排出量の各欄を縦・横方向に合計した数値とは異なる場合がある。

※注2： 排出量の欄が空欄(csvファイルでは“ ”で示される)のものは、当該物質について、推計の対象としていないことを示す。